Two-Rock

Studio Pro

OWNER'S MANUAL

この度は Premier Builders Guildの Two-Rock アンプをお買い上げ頂き誠にありがとうございました。

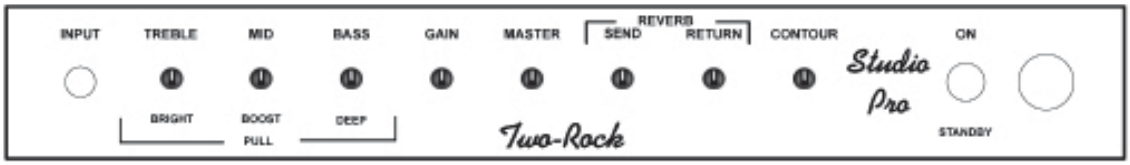
素晴らしいギターサウンドの探究はギターのみならずアンプなど、優れた機材の組み合わせから始まります。 私共の古典的な設計と厳選したパーツ類、それと丁寧なハンドメイドな どの積み重ねにより素晴らしく多才なギターアンプをつくり出しています。 御使用前にこの取扱い説明書を御一読いただくことにより疑問点や不 具合等の解決になるかと存じます。

私達はあなたを Two-Rock アンプをお選びいただいたミュージシャン グループのメンバーとして歓迎させていただきます。

使用上の注意事項

1. この取扱説明書を初めに御読み下さい。
2. この取扱説明書に書かれている事を守ってください。
3. この取扱説明書に書かれている警告に注意してください。
4. この取扱説明書に書かれている事に従って下さい。
5. 水の近くでの使用は避けてください。
6. 乾いた布で汚れ等を拭き取ってください。
7. キャビネット内の換気を妨げないようにしてください。メーカーの説明書に従ってインストールしてください。
8. 暖房機や熱源等の熱の出口に置かないようにしてください。
9. 電源ケーブルを踏みつけないでください。
10. メーカーが指定した付属品やアクセサリー類を使用してください。
11. 落雷のおそれのあるときや長く使用しない時はプラグをコンセントから抜いておいてください。
12. 何らかの損傷或は電源ケーブルの損傷や液体を本機にかけてしまった時、雨ざらしにしてしまった時、落としてしまった時等は資格あるサービスマンまたは御買上げ店や輸入元に委託して下さい
13. 注意：完全に電源とアンプを切り離すにはプラグを抜いてください。単に電源スイッチをオフにする事は電源とアンプが切り離されてはいません。

Front Panel Functions



Input Jack-ハイインピーダンス のインプットで、楽器をここに接続します。

Push/Pull Treble Control- トレブルコントロールは高域を調整します。反時計方向いっぱいに回すと高域は全く キャンセルされ時計方向いっぱいに回すことで高域はそのまま次の回路(リズムチャンネル)へ送られます。 ノブが引き出された状態では高域が更に強調されます。これはクリーンチャンネルのゲインが12時かそれ以下の時 もっとも効果が現れます。逆に12時付近を過ぎますと効果は薄れます。

Push/Pull Mid Control- 中域を調整します。反時計方向いっぱいに回すと音は中域がえぐられたような感じになり高域と低域が強調されます。 時計方向いっぱいに回すことで中域はそのまま次の回路(リズムチャンネル)へ送られます。ノブが引き出された状態で中域がブーストされます。

Push/Pull Bass Control- 低域を調整します。反時計方向いっぱいに回すと低域はカットされ更にトレブルとミドルのコントロールの効きが極端に減少します。時計方向いっぱいに回すことで低域はそのまま次の回路送られます。ノブが引き出された状態で中域と中低域をブーストします。 これは低域に輪郭をもたせるスイッチで中域と中低域の効きが変わります。

Gain-このアンプのトータルのゲインを調整します。調整は12時付近から始めて下さい。

Master Volume-このアンプのトータルの音量を調整します。

Reverb Send- このリバーブドライブコントロール によってリバーブタンクに送られる信号の量を決定します。低いセッティングでは短時間の減衰音によって小さな室内での効果が得られます。これを時計方向に回す事によって信号は長時間の減衰が得られます。このノブとフロントパネルのリバーブリターンブコントロールの併用によってレンジの広いより自然なリバーブ効果が得られます。

Reverb Return- 原音と高品質なスプリングタイプのリバーブ(残響)音をミックスさせます。反時計方向いっぱ いに回す事でリバーブ音を消すことができます。またReverb Sendとの併用でレンジの広い自然なリバーブ効果が得られます。

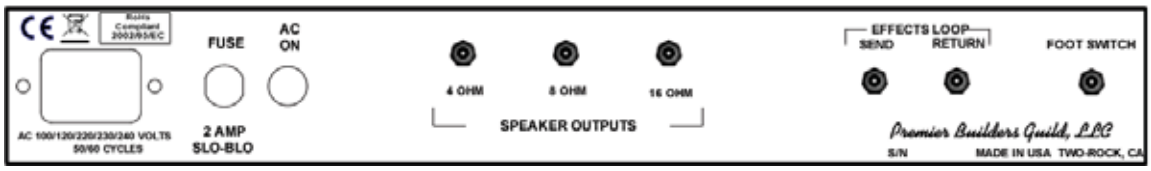
Contour- Contour (音の輪郭)Controlはアクティブに作動し広範囲な帯域に効果を発揮します。 12時の位置において周波数レスポンスはフラットな状態です。ノブを時計回りに回すことで高域が強調され低域は減衰されます。また反時計回りに回す事によって高域が減少し低域が増強されます。 このコントロールは演奏する室内音響の違いやスピーカーキャビネットの違い、ストラトを代表とするシングルコイルピックアップとPRS等のハンバッカーピックアップの違いをプリアンプの音質調整に加え全 体的な音質補完に大変役立ちます。

Stand-by Switch-電源を投入する時には必ず下方向の位置にして下さい。電源投入後数秒してから上向きにし て下さい。またギター交換やアンプから離れる際に音をミュートさせるときにも下向きにして下さい。

Indicator Lamp- このランプはPower SwitchがONのとき点灯し電源が投入されていることを示します。

注意: 全てのスイッチは上向きでONであることを示しています。

Rear Panel Functions



A/C Input-付属の電源コードで外部電源と接続します。特別な表示がない限り100Vを使用して下さい。

Fuse-ヒューズは後述のFuse Chartを参照の上お選び下さい。スローブロータイプのヒューズです。万が一の為にスペアを用意されておくことをお薦めします。(35Wは2.8アンペア) 販売店にお問い合わせ下さい。

Power Switch- 電源投入のスイッチです。

Speaker Output Jacks- 16Ω、8Ωか4Ωのインピーダンスのスピーカーシステムを御使用下さい。また接続の 際、正しいインピーダンスに接続するよう確認して下さい。

Return Level- このコントロールはPull-Brightスイッチも兼ねておりエフェクトの帰りに対して高域を強調するというより戻りの高域ロスを補完します。またこのアンプ全体のマスターボリュームとしても機能しますので左いっぱいにする事で完全にミューとできます。通常は12時位で御使用下さい。

Effects Send-外部エフェクトにアンプの音声信号を送ります。

Effects Return-外部エフェクターからの返りの信号をここに接続します。

Pickup Loading-このコントロールは5段階のポイントがあります。最初のポジション(一番左回り)はこのピックアップロードの効果はなく他の4段階に効果が現れます。一番右回りで最も効果が大きくなります。ギターピックアップのロードの程度を変えると言う事はそのピックアップとつないだアンプの最初のゲインステージのインピーダンスの関係を変えることになります。ロードはピックアップコイルの内部において鳴りへの感応を小さくします。その効果は、更にコントロールされた高周波数レスポンスと通常ピックアップの限界、あるいはその限界の近くで、ピックアップマグネットとコイルが互いにフィード・バックする時生成された高周波の減少です。簡単に言いますとよりクリーンな波形において生成された高周波の減少は高い周波数での耳障りな成分をなくす結果となります。実際に5段階のコントロールで最適なポイントをお試し下さい。

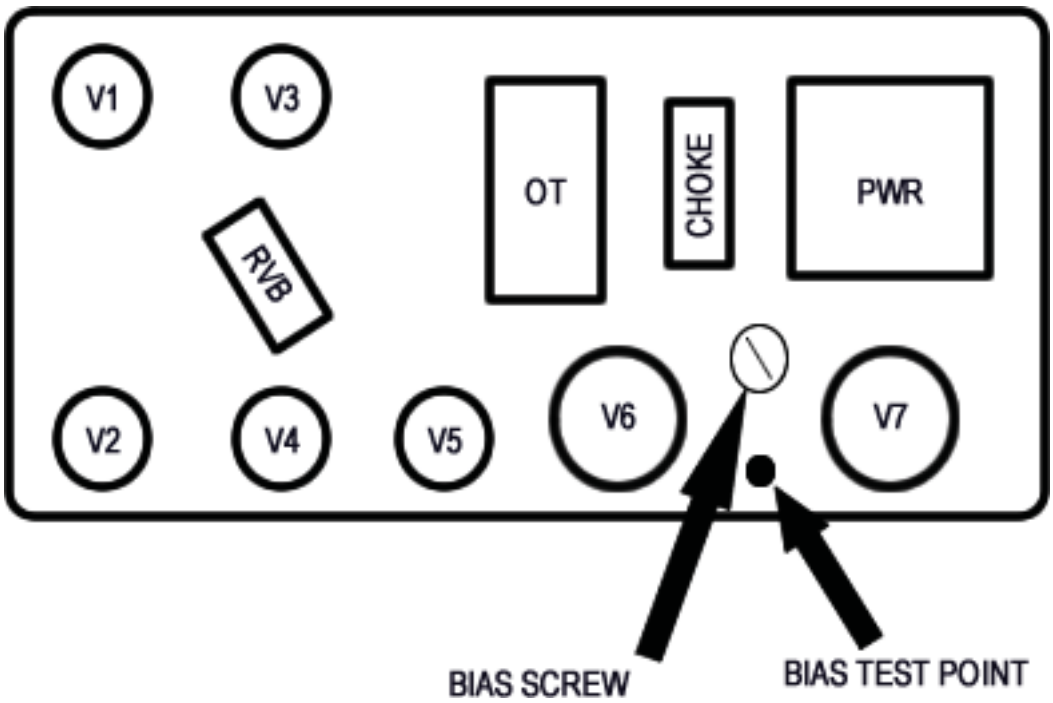
S/N-あなたのシリアルナンバーはここに記載されています。この番号は後にサービスを受けたりアンプをなくし たり盗難にあったとき等に役に立つ場合がありますので控えておいてください。

Fuse Chart

All Fuses の規格は 3AG Type 250 Volt, SLO-BLOです。

日本国内は100VACなので2.8アンペアに近いものを使用します。

Tube Complement



各真空管は私共の独自の仕様とテストに適合したものを使用しています。
外部のバイアス調整とその測定ポイントはアンプシャーシ底面の出力管ソケットの近くに位置しています。
この調整にはディジタルテスターと小さなマイナスドライバーが必要となります。

バイアス調整の方法:BIAS ADJUSTMENTS:

適切なインピーダンスのスピーカーをアンプに接続し電源をいれスタンバイスイッチも オンにします。ギター等の接続はせずにマスターボリュームとエフェクトリターンのボリュームはゼロにセット します。テスターは200mv程度のスケールにセットします。テスターの"+"端子をアンプの測定ポイントに差し "-"端子をシャーシの導通部分にあてテスターの数値が55から60mvになるよう小さなマイナスドライバーでゆっくりと調整します。70mv以上にならないよう御注意下さい。 これは6L6出力管使用の50wattアンプの場合で100wattアンプではこれらの数値が2倍となります。 また50wattで調整値が65mvを超えるますと出力管の寿命が極端に短くなったり真空管やアンプの回路にダメ ージ受けることになりますので充分御注意下さい。

注意: 出力管の位相調整やバイアス調整は御自分では試さず専門技術者に依頼することをお勧めします。

LINE CORD-安全性のために、アースされた A/C コンセントのみに接続してください。

*Two-Rock*は*Premier Builders Guild.*が販売しております。

この*Two-Rock*アンプは末永くお 楽しみいただけまた皆様にあたらしいインスピレーションをお届けできると確信しております。この取扱説明書は皆様の疑問に対する一助となりますが、その他の御質問、御意見、御要望などお待ちしております。

MAILING ADDRESS: 有限会社 日乃出エンジニアリング
〒142-0064 東京都品川区旗の台2-5-2

PHONE: 03-3786-2048

E-MAIL: mitch@two-rock-Jp.com

INTERNET: www.two-rock-jp.com

使用上の注意

雨や多量の湿気は避けてください。

外装の汚れには洗浄剤等は使わず乾いたきれい布で拭き取ってください。

本機に関するサービスはお買い上げの販売店もしくは資格のある技術者にお問い合わせ下さい。

This is a product of

Two-Rock

619 MARTIN AVENUE, SUITE 6 ROHNERT PARK, CA
94928 707-584-8663 www.two-rock.com

SERIAL NUMBER:_____